洪水浸水・土砂災害ハザードマップ

依知・睦合・緑ケ丘地区

指定避難所

※被害の規模や避難者の状況で開設されます

No.	名　称	所在地
1	厚木小学校	寿町3-15-34
2	厚木中学校	水引1-1-3
3	厚木第二小学校	旭町5-38-1
4	北小学校	山際658
5	依知小学校	関口872-1
6	依知南小学校	下依知2-7-1
7	あつぎ郷土博物館	下川入1366-4
8	神奈川工科大学	下荻野1030
9	三田小学校	三田515
10	睦合中学校	下荻野1170
11	鳶尾小学校	鳶尾2-12-1
12	荻野中学校	鳶尾5-1-1
13	荻野小学校	上荻野8
14	清水小学校	妻田西3-18-1
15	林中学校	林5-5-1
16	妻田小学校	妻田南1-14-1
17	戸室小学校	戸室4-4-1
18	緑ケ丘小学校	緑ケ丘4-1-1
19	小鮎小学校	飯山2360
20	小鮎中学校	飯山2367
21	厚木高等学校	戸室2-24-1
22	南毛利中学校	恩名2-16-1
23	厚木清南高等学校	岡田1-12-1
24	相川中学校	酒井1981-1
25	東名中学校	愛甲1809
26	愛甲小学校	愛甲西1-17-1
27	南毛利小学校	長谷1085
28	玉川小学校	七沢150-1
29	自然環境保全センター	七沢657
30	玉川中学校	小野301-10
31	毛利台小学校	毛利台1-23-1
32	上荻野小学校	上荻野1429
33	飯山小学校	飯山4400
34	藤塚中学校	上依知1289
35	若宮公園	森の里1丁目地内
36	森の里小学校	森の里1-27-1
37	森の里中学校	森の里3-35-1
38	依知中学校	中依知364
39	戸田小学校	戸田545
40	睦合東中学校	三田3472
41	相川小学校	岡田5-10-1
42	厚木中央公園	寿町3-424-1
43	上依知小学校	上依知1657
44	荻野運動公園	中荻野1500
45	及川球技場	及川1-17-1
46	ぼうさいの丘公園	温水783-1
47	厚木東高等学校	王子1-1-1
48	厚木商業高等学校	王子3-1-1

※洪水浸水想定区域内の指定避難所等について
氾濫箇所などの状況によっては「水はどこからきて、どこにいくのか」わかりません。
洪水浸水想定区域外の指定避難所等を開設することが望ましいですが、状況により、想定区域内の避難所（上層階を利用するなど）を開設する場合もあります。

土砂災害と前兆現象

土砂災害が発生する時には、何らかの前兆現象が現れることがあります。前兆現象に気が付いたら、すぐに安全な場所に避難しましょう。

急傾斜地の崩壊（がけ崩れ）　雨や雪解け水、地震などによって、急激に斜面の土砂が崩れ落ちる現象。突然起きるため、前兆現象に注意が必要です。

土石流　山腹、川底の石や土砂が大雨などにより水と一緒に激しく（時速20～40㎞という速度で）流下する現象です。

土砂災害特別警戒区域（通称：レッドゾーン）
土砂災害警戒区域のうち、急傾斜地の崩壊等が発生した場合に建築物に損壊が生じ住民等の生命又は身体に著しい危害が生ずる恐れがあると認められる区域

土砂災害警戒区域（通称：イエローゾーン）
急傾斜地の崩壊等が発生した場合に住民等の生命又は身体に危害が生ずる恐れがあると認められる区域

主な前兆現象　●がけにひび割れができる　●小石が落ちてくる　●がけから水が湧き出る　●川がにごったり、流木がまじる　●川の水かさがへりはじめる

洪水時には、氾濫水の勢いで堤防付近の家屋が破壊されたり流出したりする可能性があります。そのようなときに家屋にとどまっている場合は、命に関わる事態の発生も予想されます。
いざというときに備え、市では国・県・市が公表した洪水浸水想定区域図を利用して、洪水浸水ハザードマップを作成しました。
状況によっては想定区域以外でも浸水する場合がありますので、洪水が発生したときや、発生しそうなときは十分に注意してください。
また、浸水が始まったときは、無理に指定避難所等へは移動せず、浸水していない近くの高いところへ一時的に避難してください。

対象河川	公表年月日	指定の前提となる降雨（想定最大規模）
相模川	国土交通省関東地方整備局：平成28年5月30日 神奈川県：平成29年3月31日	相模川流域の48時間総雨量567mm
中津川	平成29年3月31日	中津川流域の48時間総雨量822mm
小鮎川	平成29年9月22日	小鮎川の24時間総雨量341mm
荻野川		
玉川	平成30年6月1日	玉川の24時間総雨量326mm
細田川		
恩曽川	平成29年5月17日	恩曽川の80分総雨量179.6 mm
善明川	平成30年4月20日	善明川の40分総雨量112.2mm
山際川	平成31年3月	山際川の流域の50分総雨量132.9mm

避難のタイミング

避難行動を促す「避難情報」は、「警戒レベル」の表示と併せて、発令します。避難のタイミングを見極める基準の一つとして、どのレベルで避難すべきか家族で話し合っておきましょう。

警戒レベル	1	2	3	4	5
警報等	早期注意情報	大雨・洪水注意報	大雨・洪水警報	土砂災害警戒情報	大雨特別警報
市の情報			高齢者等避難	避難指示	緊急安全確保
住民が取るべき行動	災害への心構えを高める。	ハザードマップ等により、自らの避難行動の確認。	高齢者など、避難に時間を要する方は避難。そのほかの方は避難の準備をする。	安全な場所へ、全員避難。移動が危険と思われる場合は、自宅内のより安全な場所に避難。	すでに災害が発生している状況。命を守るための最善の行動を取る。

警戒レベル4までに必ず避難！

凡　例

- 指定避難所
- 公民館
- 指定緊急避難場所
- 高速道路

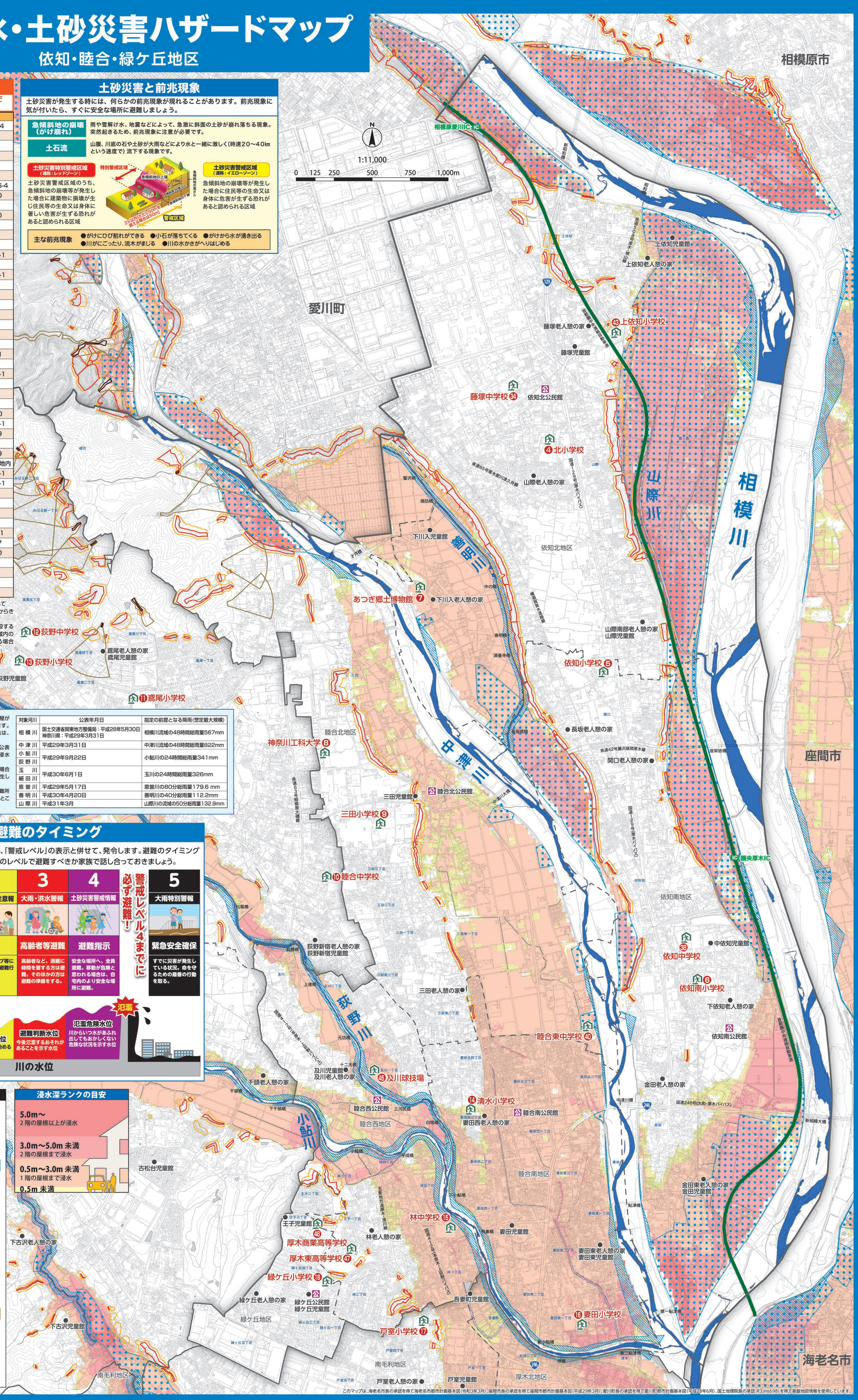
洪　水

洪水浸水想定区域（想定最大規模）
- 20.0m以上
- 10.0m～20.0m未満
- 5.0m～10.0m未満
- 3.0m～5.0m未満
- 0.5m～3.0m未満
- 0.5m未満
- 家屋倒壊等氾濫想定区域（河岸浸食）
- 家屋倒壊等氾濫想定区域（氾濫流）

土砂災害
- 土砂災害特別警戒区域（土石流）
- 土砂災害警戒区域（土石流）
- 土砂災害特別警戒区域（急傾斜地）
- 土砂災害警戒区域（急傾斜地）

浸水深ランクの目安

- **5.0m～**　2階の屋根以上が浸水
- **3.0m～5.0m未満**　2階の屋根まで浸水
- **0.5m～3.0m未満**　1階の屋根まで浸水
- **0.5m未満**



このマップは、海老名市長の承認を得て海老名市都市計画基本図（令和3年3月）、座間市長の承認を得て座間市都市計画基本図（平成29年3月）、愛川町長の承認を得て愛川町都市計画基本図（平成28年6月）、国土地理院長の承認（R3JHs698）を得て基盤地図情報を使用しています。